

○東北地方の地震活動

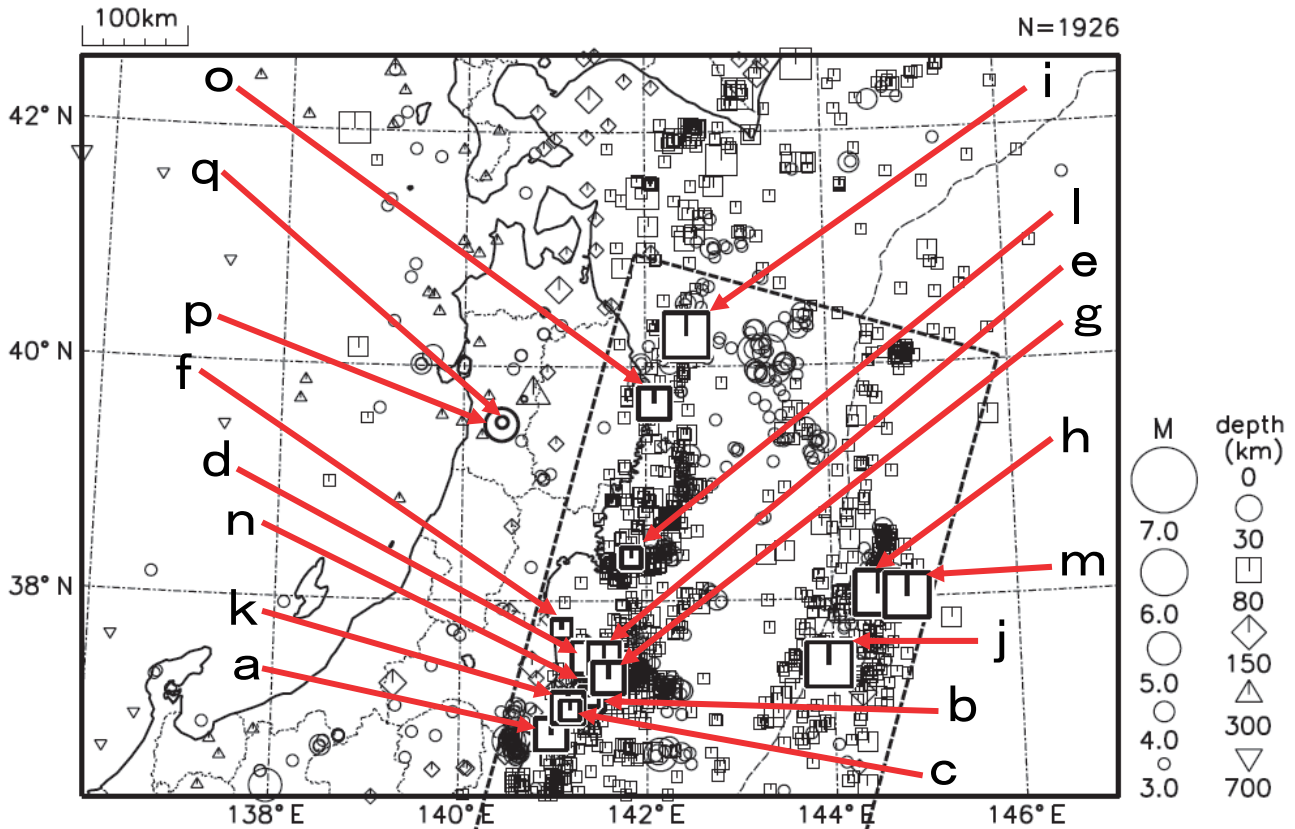


図6 東北地方の震央分布図（2017年1月1日～12月31日 $M \geq 3.0$ ）

「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震域を太い点線で示す。

〔概況〕

2017年に東北地方で震度4以上を観測した地震は15回（2016年も15回）であった。
2017年中の主な地震活動は次のとおりである。

・「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震域内で発生した主な地震活動

1月5日00時43分に福島県沖の深さ56kmでM5.3の地震（図6中のa）が発生し、福島県いわき市、白河市、茨城県水戸市、日立市などで震度4を観測したほか、東北地方から中部地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界付近で発生した。

1月5日02時53分に福島県沖でM5.6の地震（図6中のb）が発生し、福島県いわき市、郡山市、茨城県日立市、高萩市で震度4を観測したほか、東北地方から中部地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は、陸のプレートの地殻内で発生した。

2月27日00時03分に福島県沖の深さ50kmでM4.9の地震（図6中のc）が発生し、福島県いわき市、川内村で震度4を観測したほか、東北地方から関東地方及び新潟県にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

2月28日16時49分に福島県沖の深さ52kmでM5.7の地震（図6中のd）が発生し、福島県相馬市、南相馬市、楡葉町、双葉町、宮城県岩沼市で震度5弱を観測したほか、東北地方から中部地方にかけて震度4～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

3月12日04時57分に福島県沖の深さ46kmでM5.4の地震（図6中のe）が発生し、福島県田村市、浪江町で震度4を観測したほか、東北地方から中部地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

7月7日21時48分に福島県沖の深さ66kmでM4.9の地震（図6中のf）が発生し、福島県田村市、相馬市、南相馬市、新地町、飯舘村で震度4を観測したほか、東北地方から関東地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレート内部で発生した。

7月20日09時11分に福島県沖の深さ46kmでM5.8の地震（図6中のg）が発生し、宮城県石巻市、福島県いわき市、広野町、檜葉町、富岡町、双葉町で震度4を観測したほか、東北地方から中部地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

9月21日01時37分に三陸沖の深さ18km（CMT解による）でM6.3の地震（図6中のh）が発生し、北海道から中部地方にかけて震度2～1を観測した。この地震は、日本海溝の東側の太平洋プレート内部で発生した。

9月27日05時22分に岩手県沖の深さ35kmでM6.1の地震（図6中のi）が発生し、青森県八戸市、階上町、岩手県盛岡市、普代村、野田村、宮城県登米市で震度4を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

10月6日16時59分に福島県沖の深さ13km（CMT解による）でM6.3の地震（図6中のj）が発生し、北海道から中部地方にかけて震度2～1を観測した。この地震は、日本海溝付近の太平洋プレート内部で発生した。

10月6日23時56分に福島県沖の深さ53kmでM5.9の地震（図6中のk）が発生し、福島県檜葉町と川内村で震度5弱を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度4～1を観測した。この地震により、軽傷者1人の被害が生じた。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

11月11日01時38分に宮城県沖の深さ59kmでM4.7の地震（図6中のl）が発生し、宮城県塩竈市で震度4を観測したほか、東北地方から茨城県にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレート内部で発生した。

11月13日07時24分に三陸沖の深さ11km（CMT解による）でM6.0の地震（図6中のm）が発生し、北海道から関東地方にかけて震度2～1を観測した。この地震は、日本海溝の海溝軸の東側の太平洋プレート内部で発生した。

11月17日10時02分に福島県沖の深さ48kmでM4.8の地震（図6中のn）が発生し、福島県檜葉町で震度4を観測したほか、東北地方から関東地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

12月16日02時58分に岩手県沖の深さ52kmでM5.5の地震（図6中のo）が発生し、岩手県八幡平市、遠野市、野田村で震度4を観測したほか、北海道から関東地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレート内部で発生した。

・「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震域外で発生した主な地震活動

9月8日22時23分に秋田県内陸南部の深さ9kmでM5.2の地震（図6中のp）が発生し、秋田県大仙市で震度5強を観測したほか、東北地方を中心に北海道から新潟県の一部で震度4～1を観測した。この地震により、秋田県大仙市で住家一部損壊4棟の被害が生じた。また、翌9日11時42分にもほぼ同じ場所でM3.4の地震（図6中のq）が発生し、秋田県大仙市で震度4を観測したほか、秋田県の一部で震度2～1を観測した。これらの地震は、地殻内で発生した。